

鹿児島県感染症情報

2023年 第1週報 (1月2日~1月8日)

発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>

県内の新型コロナウイルス感染症は、1月8日時点での累積届出数が**390993**例となりました。インフルエンザとの同時流行が始まっても、どちらも予防法は同じです。ワクチン接種に加え、これまでどおりの感染症対策を続けてください。

これまで行ってきたマスクの着用、手洗い、三密の回避、換気（室内、車内等）、咳エチケットなどの新型コロナウイルス感染症対策は、インフルエンザの予防にも有効です。適度な湿度保持（50~60%）、十分な休養と栄養摂取なども継続して、新型コロナウイルス感染症もインフルエンザも防げる生活を習慣づけてください。

平成25(2013)年~令和4(2022)年における県内の全数報告疾患・四類感染症の届出数を示します（令和4年は速報値）。令和4年のつつが虫病の都道府県別届出は二位千葉県（61例）、三位宮崎県（38例）であり、本県は平成23(2011)年以降、全国第一位です。レジオネラ症の届出は直近10年で最多となりました。

疾患名		年	平成	26	27	28	29	30	令和	2	3	4
		25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	
四類感染症	つつが虫病	38	41	67	77	66	89	66	92	82	74	
	レジオネラ症	3	11	4	19	7	8	17	16	13	27	
	日本紅斑熱	14	14	11	22	18	22	18	18	28	23	
	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	5	4	6	4	11	9	8	3	6	9	
	レプトスピラ症	3	0	1	5	1	0	2	0	0	6	
	A型肝炎	1	34	1	1	1	1	2	3	3	4	
	E型肝炎	0	1	0	1	0	3	0	2	3	2	
	Q熱	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
	デング熱	5	0	1	2	0	0	3	0	0	0	
	チクングニア熱	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	
	合計		69	105	91	131	104	132	120	134	135	145

第1週の定点報告疾患の報告状況を見ると、インフルエンザが指宿、西之表、名瀬の3保健所で流行発生注意報域となりました。年齢別を見ると、20~29歳(128人)、10~14歳(102人)、15~19歳(73人)の順に多くなっています。全数報告疾患の届出状況を見ると、つつが虫病の届出がこの時期多くみられます。感染予防対策に万全を期してください。

☆一~五類感染症(全数報告疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	発生報告なし 追加結核1例(2022年第52週)
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	つつが虫病6例 追加A型肝炎1例(2022年第52週)
五類感染症	梅毒1例、侵襲性肺炎球菌感染症1例
新型コロナウイルス感染症等	新型コロナウイルス感染症22424例 (うち、みなし陽性者22例及びコロナ・フォローアップセンターでの確定者2389例を含む)

☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点**91**、小児科定点**54**です。(インフルエンザ定点1減)
- ・第1週の定点把握対象疾患の総報告数は861人で、前週より481人多い報告数でした(4頁参照)。
- ・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所 該当なし
- ・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

【インフルエンザ(基準値10.0)】：指宿(10.67)、西之表(10.50)、名瀬(20.80)

※ 週報発行後、医療機関、保健所から追加、訂正報告があり、全数・定点の数値が変更する場合があります。

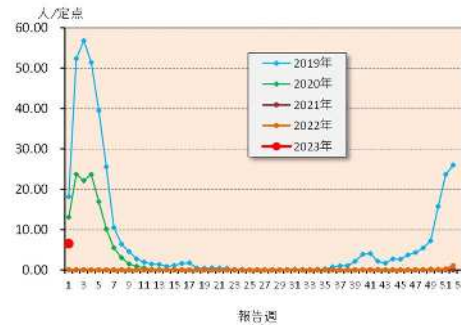
☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) インフルエンザ

第1週のインフルエンザの報告数は599人で、前週より506人多く、定点当たりの報告数は6.58であった。

年齢別では、20～29歳（128人）、10～14歳（102人）、15～19歳（73人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、名瀬保健所（20.80）、指宿保健所（10.67）、西之表保健所（10.50）の順に多い。



(2) 感染性胃腸炎

第1週の感染性胃腸炎の報告数は184人で、前週より2人少なく、定点当たりの報告数は3.41であった。

年齢別では、1歳（34人）、4歳、5歳（それぞれ19人）、2歳、10～14歳（それぞれ18人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（6.92）、鹿屋保健所（5.60）、徳之島保健所（4.33）の順に多い。



(3) RSウイルス感染症

第1週のRSウイルス感染症の報告数は18人で、前週より8人少なく、定点当たりの報告数は0.33であった。

年齢別では、1歳（7人）、6～11ヶ月、2歳（それぞれ3人）、0～5ヶ月、4歳（それぞれ2人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（0.92）、加世田保健所（0.67）、名瀬保健所（0.33）の順に多い。



【新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ関連情報】

この冬は、ワクチン接種・新型コロナ抗原定性検査キット・解熱鎮痛薬の準備を

！ 新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時に流行すると、発熱外来がひっ迫する可能性があります。

感染が拡大する前の接種をご検討ください

- ・**新型コロナワクチンの接種**
新型コロナワクチンの早期の接種をお願いします。
- ・**インフルエンザワクチンの接種**
65歳以上の方などの定期接種対象者で、接種を希望される方は早期の接種をお願いします。

発熱などの体調不良時にそなえて、早めに購入しておきましょう

- ・**新型コロナ抗原定性検査キット**
- ・**解熱鎮痛薬**
かかりつけ薬剤師・薬局にお気軽にご相談ください。

あわせて確認しておきましょう

- ・**電話相談窓口などの連絡先**
受診・相談センターなどお住まいの地域の相談窓口、「救急車利用マニュアル」の参照や#7119（救急要請相談）、#8000（こども医療相談）など

その他、生活の必需品なども用意しておきましょう。
（体温計・日持ちする食料（5～7日分）など）

国が承認した新型コロナ抗原定性検査キットを選びましょう

「研究用」ではなく国が承認した「医療用」もしくは「一般用」のキットを使用してください。

体外診断用医薬品 第一類医薬品 研究用

新型コロナウイルスの重症化リスクの低い方へ
（高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦などと小学生以下の子ども以外の方）

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時に流行すると、発熱外来がひっ迫する可能性があります。

流行時は、発熱外来の予約が取りづらくなります。重症化リスクの高い方を守るため、健康フォローアップセンターをご活用ください。

喉の痛みや発熱などの症状が出たら…
まずはご自身で新型コロナ抗原定性検査キットで検査してください。

「研究用」ではなく国が承認した「医療用」もしくは「一般用」のキットを使用してください。

体外診断用医薬品 第一類医薬品 研究用

陽性だった場合は、地域の健康フォローアップセンターに登録して自宅療養をお願いします。

- ・体調変化時には、健康フォローアップセンターにご連絡ください。
- ・検査キットの結果が陰性でも新型コロナやインフルなどに感染している場合があります。感染拡大を防ぐため、体調不良が続くときは、自宅で療養をお願いします。

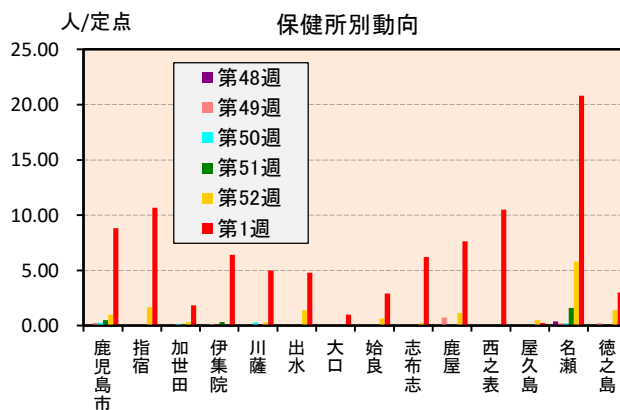
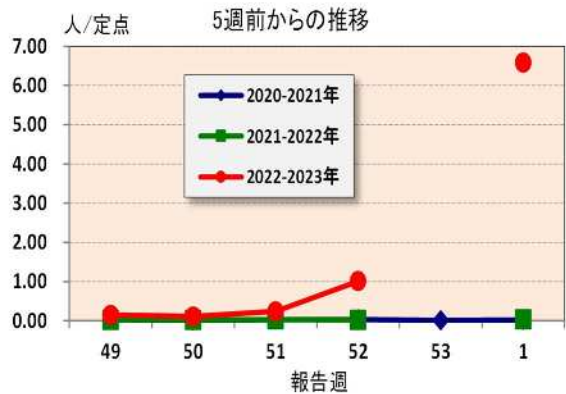
！ **受診を迷った場合**
電話相談窓口などをご利用ください。
受診・相談センターなどお住まいの地域の相談窓口、「救急車利用マニュアル」の参照や#7119（救急要請相談）、#8000（こども医療相談）など

症状が重いなど受診を希望する場合
受診・相談センターに相談し、かかりつけ医・発熱外来の受診や電話診療・オンライン診療をご確認ください。

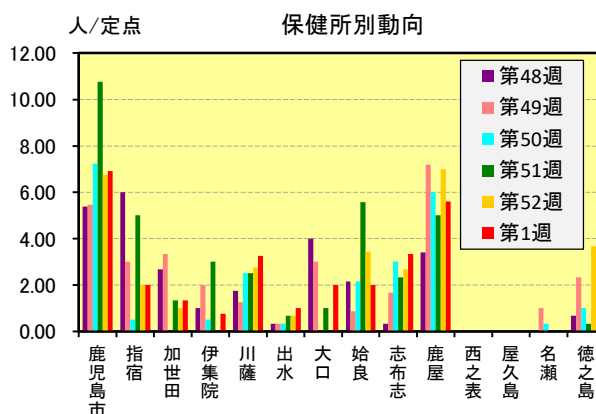
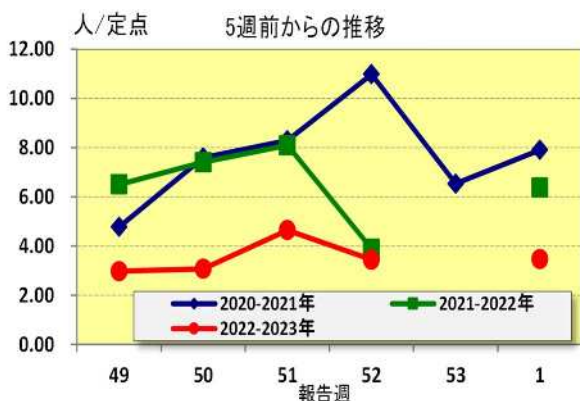
新型コロナワクチンの早期の接種をお願いします

☆上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

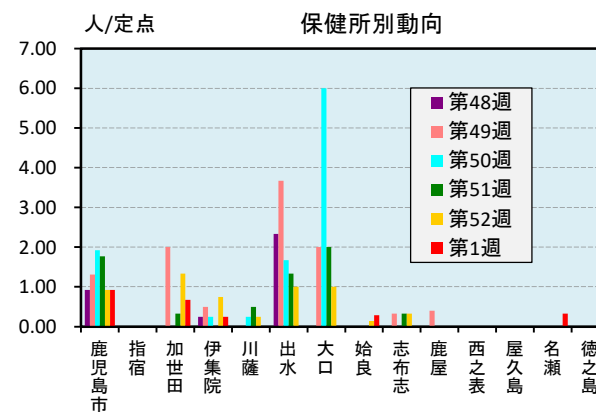
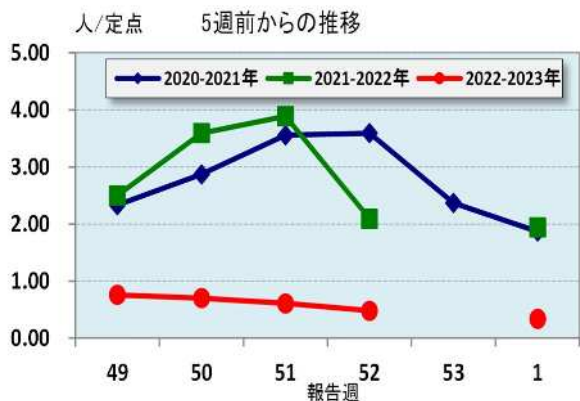
(1) インフルエンザ



(2) 感染性胃腸炎

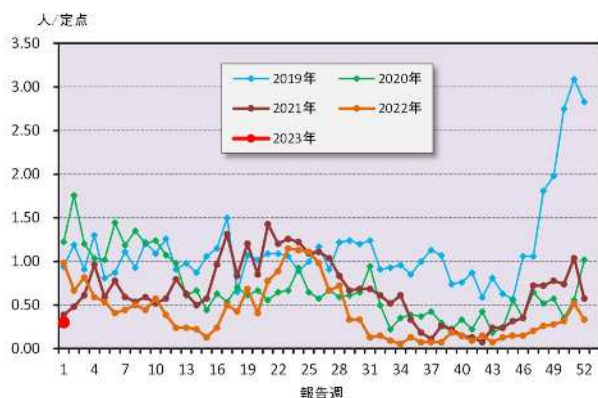


(3) RS ウイルス感染症

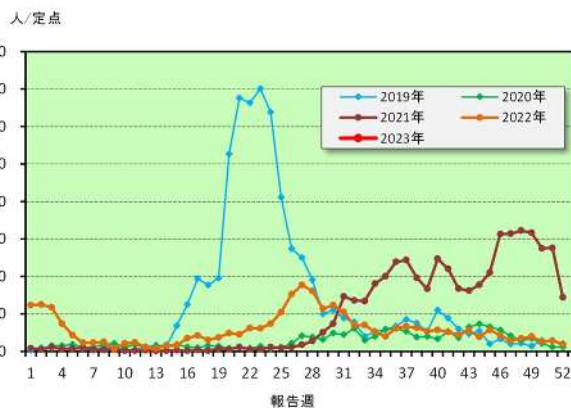


☆注目される感染症の発生状況

★ 咽頭結膜熱（鹿児島県）



★ 手足口病（鹿児島県）



☆定点報告疾患の発生状況

2023年	(報告週)	第1週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2023年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	599	6.58	599
小児科定点	咽頭結膜熱	16	0.30	16
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	0.20	11
	感染性胃腸炎	184	3.41	184
	水痘	3	0.06	3
	手足口病	16	0.30	16
	伝染性紅斑	1	0.02	1
	○ 突発性発しん	10	0.19	10
	ヘルパンギーナ	1	0.02	1
	流行性耳下腺炎	1	0.02	1
	RSウイルス感染症	18	0.33	18
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	-
	流行性角結膜炎	1	0.14	1
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	-
	無菌性髄膜炎	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	-
報告数合計		861	0	861

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
		(2022年48週)	(2022年49週)	(2022年50週)	(2022年51週)	(2022年52週)	(2023年1週)
インフルエンザ	報告数	3	14	10	22	93	599
	定点当り	0.03	0.15	0.11	0.24	1.01	6.58
RSウイルス感染症	報告数	20	41	38	33	26	18
	定点当り	0.37	0.76	0.70	0.61	0.48	0.33
咽頭結膜熱	報告数	14	15	17	28	18	16
	定点当り	0.26	0.28	0.31	0.52	0.33	0.30
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	10	10	24	6	5	11
	定点当り	0.19	0.19	0.44	0.11	0.09	0.20
感染性胃腸炎	報告数	141	161	166	251	186	184
	定点当り	2.61	2.98	3.07	4.65	3.44	3.41
水痘	報告数	7	4	5	7	7	3
	定点当り	0.13	0.07	0.09	0.13	0.13	0.06
手足口病	報告数	37	43	28	31	20	16
	定点当り	0.69	0.80	0.52	0.57	0.37	0.30
伝染性紅斑	報告数	1	1	-	1	1	1
	定点当り	0.02	0.02	-	0.02	0.02	0.02
突発性発しん	報告数	21	12	14	17	8	10
	定点当り	0.39	0.22	0.26	0.31	0.15	0.19
ヘルパンギーナ	報告数	40	45	37	32	12	1
	定点当り	0.74	0.83	0.69	0.59	0.22	0.02
流行性耳下腺炎	報告数	1	2	3	4	2	1
	定点当り	0.02	0.04	0.06	0.07	0.04	0.02
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	1	4	-	4	2	1
	定点当り	0.14	0.57	-	0.57	0.29	0.14
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	1	-	-	-	-	-
	定点当り	0.08	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点点たり報告数(男女合計)

2023年01週(01月02日～01月08日)

総数	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり
鹿児島市	194	8.82	12	0.92	9	0.69	5	0.38	90	6.92	-	-	16	1.23	-	-	2	0.15
指宿	32	10.67	-	-	-	-	-	-	4	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	11	1.83	2	0.67	-	-	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-	2	0.67
伊集院	36	6.00	1	0.25	-	-	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	35	5.00	-	-	1	0.25	-	-	13	3.25	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	24	4.80	-	-	-	-	2	0.67	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	2	1.00	-	-	-	-	2	2.00	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	32	2.91	2	0.29	5	0.71	2	0.29	14	2.00	-	-	-	-	1	0.14	3	0.43
志布志	31	6.20	-	-	-	-	-	-	10	3.33	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	61	7.63	-	-	1	0.20	-	-	28	5.60	1	0.20	-	-	-	-	3	0.60
西之表	21	10.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	104	20.80	1	0.33	-	-	-	-	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
徳之島	15	3.00	-	-	-	-	-	-	13	4.33	-	-	-	-	-	-	-	-

総数	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミア肺炎(オウム類は除く)		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり	報告数	定点点たり
鹿児島市	1	0.02	1	0.02	0	0.00	1	0.14	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
指宿	1	0.08	1	0.08	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-

